

## 「大阪市景観計画変更」素案に対するパブリック・コメント 手続きの実施結果について

### 1. 実施概要

#### (1) 募集期間

令和元年 11 月 26 日（火）から令和元年 12 月 25 日（水）まで

#### (2) 募集方法

持参、送付、ファクシミリ、電子メール

#### (3) 閲覧・配布場所

- ・都市計画局ホームページ
- ・都市計画局計画部都市計画課（都市景観）（市役所本庁舎 7 階）
- ・市民情報プラザ（市役所本庁舎 1 階）
- ・大阪市サービスカウンター（梅田・難波・天王寺）
- ・各区役所（出張所含む）

### 2. 提出件数等

(1) 集計結果 受付通数 3 通（意見総数 9 件）

#### (2) 受付通数 3 通の内訳

・受付方法別（通）

持参	送付	ファクシミリ	電子メール
1	1	1	0

・年齢別（人）

19 歳以下	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳代	80 歳以上	無回答
0	0	0	0	2	1	0	0	0

・住所別（人）

市内	府内	府外	無回答
3	0	0	0

### 3. ご意見の要旨と本市の考え方

お寄せいただきましたご意見の要旨と本市の考え方は、別紙のとおりです。  
 なお、ご意見につきましては、趣旨を踏まえて要約しております。

(別紙) ご意見の要旨と本市の考え方

意見の分類	提出意見要旨	本市の考え方
<p>ベイエリアについて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>万博、I Rの開業に合わせて港区の中央突堤も開発されると思うが、大阪港発展の礎の地で一番目立つ場所にあることから、大型のモニュメントを設置してはどうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の変更は、大阪城公園周辺、中之島及びベイエリアにおいて、景観読本に示した主要な視点場からの眺望・夜間景観を重点的に誘導することを目的に、景観形成方針や基準の充実を図るものです。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>夢洲を航行する内航、外航の船、車で来場者が真っ先に目に入るのがコンテナの山というのは景観から見ても良くない。渋滞、防災など他の事を考えても南港、堺、泉北港と入れ替えが一挙に解決する方法だと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いただきました意見は、関係部局と共有し、参考とさせていただきます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>夢洲のウォーターワールドの水は海水を浄化するのか。大阪の水道局のPRの場にもするべき。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>船で安治川を上ると、天保山大橋を抜けた所で梅田のビル群が見えるので弁天埠頭辺りに桜などあれば桜の上にビル群という形で景観の上で名所になり得る。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>南港魚つり園は今年の台風で被害が出たが、川の河口は生態にとっても重要な場所なので、北港も含めて人の出入りの制限された芦原など場所を設けてはと思う。メガソーラーをそちらに移して、例えば魚つり園は、舞洲など総合的に見直すべき。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>天保山大橋、港大橋のライトアップの仕方。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観形成方針や基準を事業者などに分かりやすく解説するため、ライトアップの方法といった夜間景観ガイドラインを示す等、景観読本の充実を図ることによって、きめ細やかな誘導を行います。</li> </ul>

意見の分類	提出意見要旨	本市の考え方
新技術に対応した景観協議の枠組みについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル技術の発達であらゆるデジタル物が登場しており、動画、音的なものを含めて景観協議の枠組みをしっかりとつakって協議して行ってほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年 11 月に「重点届出区域におけるデジタルサイネージ等取扱要綱」を定め、大阪市景観計画に定める重点届出区域において、にぎわいの形成やまちの魅力向上につながるデザイン性の高い可変表示式屋外広告物の設置等に係る協議を実施しています。</li> <li>今回、メディアファサード等といった新技術に対応した景観協議の枠組みを新たに設けます。</li> </ul>
夜間景観について	<ul style="list-style-type: none"> <li>近年、夜間といえばライトアップ、プロジェクションマッピングと電力の消費が甚だしい。安価なLEDができたからといって、安易に使い尽すのはやめ、大切な電力は安全な生活、安心して住める街のために夜間の必要不可欠のところに使うべき。商人の街大阪市は他に先がけ、未来を見据えて堅実であらねばならない。</li> <li>夜間景観のライトアップなどはいいが、一部の政党が大きな顔写真ポスターをあちこちに設置していてそれがうかびあがってしまっあかりの効果が半減しまっている、改善してほしい。 (景観イメージがよくない)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>景観形成方針や基準を事業者などに分かりやすく解説するため、ライトアップの方法といった夜間景観ガイドラインを示す等、景観読本の充実を図ることとしています。</li> <li>その際には、効果的であるほか、効率的な観点でのライトアップ手法を示す必要があると考えております。</li> </ul>